

【件名】

野村研究所跡の件について

【内容】

市内梶原の野村研究所跡の件ですが、2月21日、橋から落下物があったとのことで、立入り禁止の張り紙が出て以来、7月現在、その後の結果が出ておりません。あの場所は主に大きな駐車場が2ヶ所あるので、お母様達がお互いに子供達を見守る青空保育の場所と、週5日位、活動しております車が以下の駐車場で3-5・6台、土曜日は奥のグラウンドで小中学生達のグラウンドタックラグビーで使用、日曜日はシルバーのソフトボールの場所として活用していますが、6ヶ月と調査なしの現状です。橋からの落下物は現在みられません。今、あのドローンで調査すれば1・2日で結果が出ると思います。現在文化財の保管場所になっていますが、夏休みの蟬取り、バッタ取り等、開放してあげてもらいたいと思います。1日も早く結果を出して下さい。

【回答】

「野村総合研究所跡地の件」については、御指摘のとおり2月23日に野村橋の一部コンクリート片が剥離したことに伴い、橋の下部を通行する際の安全確保が困難な状況となっています。そのため、申し訳ありませんが、現在も野村総合研究所跡地正面入口からの御利用を中止しております。

現在、予算措置もできたことから、早期の再開を目指し、野村橋の点検、調査等を行う準備を進めているところです。また、その結果をもとに、剥離箇所の修繕等を行い安全性の確認が取れ次第、正面入口からの御利用を再開いたしたいと考えております。

野村総合研究所跡地は、市民の皆様が様々な目的で御利用頂いていることは理解しておりますので、今後、再開の時期等のお知らせに関しては、「広報かまくら」への掲載や現地での掲示等で行っていきたいと考えております。

しばらくの間、市民の皆様には御不便をおかけいたしますが、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年8月23日対応／回答